

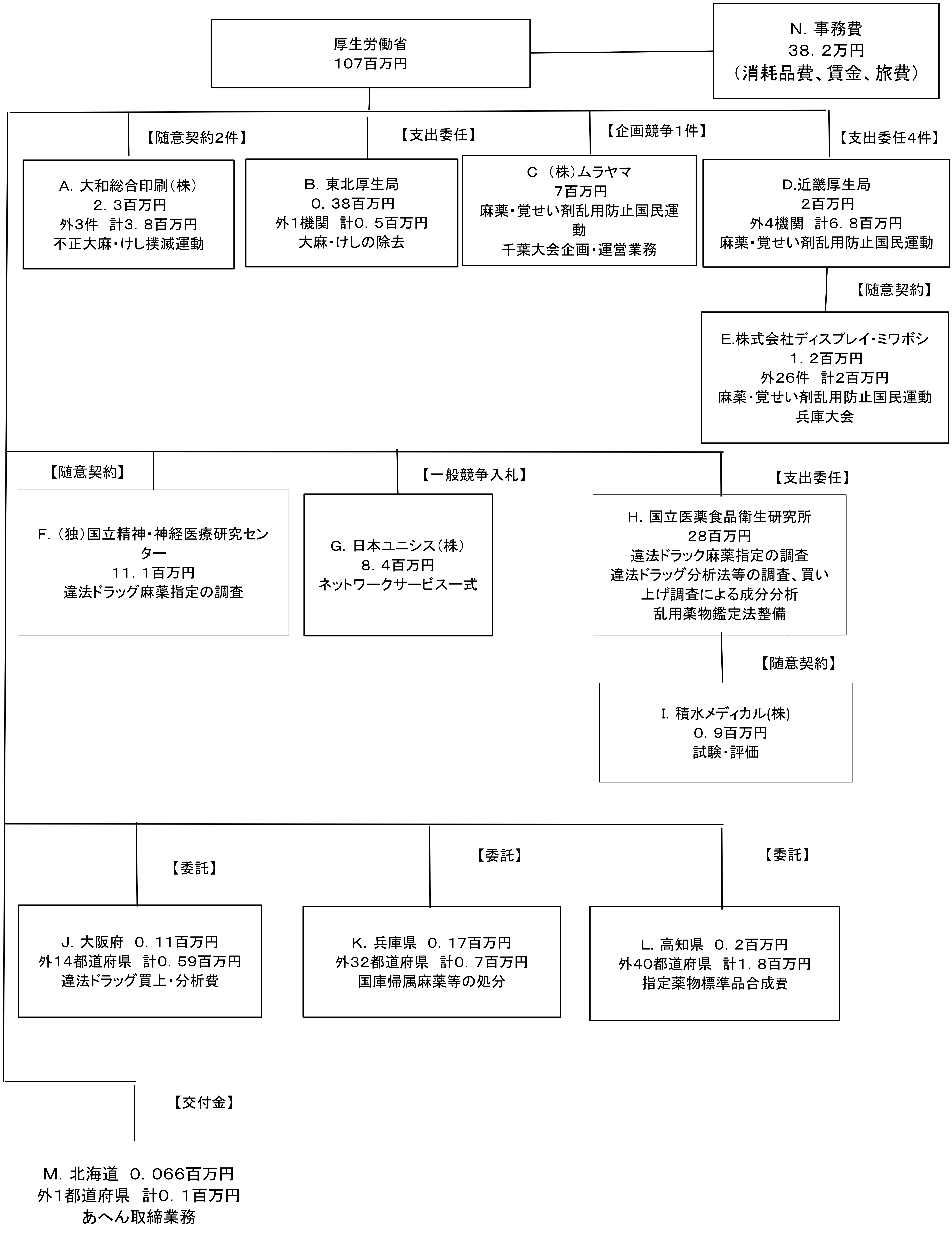
平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	麻薬・覚せい剤等対策費		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和38年度		担当課室	監視指導・麻薬対策課		課長 中井川 誠	
会計区分	一般会計		施策名	IV-4-3 麻薬・覚せい剤等の乱用を防止する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	厚生労働省組織令第52条		関係する計画、通知等	第3次薬物乱用防止5か年戦略 不正大麻・けし撲滅運動実施要綱 麻薬・覚せい剤乱用防止運動実施要綱			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	麻薬・覚せい剤等の危害を国民に周知するとともに、その撲滅を行う。また、違法ドラッグの新たな成分の指定薬物指定に必要な分析等を行うとともに、違法ドラッグの撲滅を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地方厚生局麻薬取締部及び都道府県における麻薬取締行政職員に対する研修 2. 野生大麻・けしの除去 3. 国民運動として開催する麻薬・覚せい剤乱用防止運動の地区大会開催 4. 違法ドラッグの分析、乱用薬物の鑑定法整備 5. 再乱用防止対策講習会の開催等 						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	/				
		繰越し等	/				
		計	144	130	114	100	173
	執行額	115	114	107	/		
	執行率(%)	80%	88%	94%	/		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	別紙のとおり	成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	別紙のとおり	活動実績(当初見込み)			()	()	()
単位当たりコスト	別紙のとおり	算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.5	0.24	違法ドラッグ対策に係る経費(分析機器の購入費用等)の増			
	報償費	7.3	7.3				
	職員旅費	2.2	2.1				
	麻薬取締旅費	0.9	0.9				
	委員等旅費	2.5	1.3				
	庁費	24.3	20.2				
	医薬品審査等業務庁費	49.7	106.1				
	保健福祉調査委託費	8.7	31.5				
	検定検査事務等委託費	3.3	3.1				
	あへん取締事務費交付金	0.1	0.1				
計	99.5	173					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	麻薬・覚醒剤等の乱用を防止するための取締り等の取り組みは、広く国民のニーズがあり、優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	麻薬・覚醒剤等の乱用を防止するための取締り等の取り組みは、国及び都道府県、状況によっては民間も含めて連携して推進していかなければならない事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	報償費(取引用経費)に係る不用分である。
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	少額随意契約で調達できるもの以外のものについては、その性質にあわせて、企画競争又は一般競争入札を選択し、競争性を確保している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	違法ドラッグの試買等を効率よく行えるよう、買上対象地域を絞るなどコスト削減に努めている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	地方厚生局や国立試験研究機関へ支出委任を行っており、中間段階での支出は合理的である。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	ポスター・パンフレット等の配付物は、都道府県等の希望を聴取したうえ必要最小限度の枚数を作成していることから、真に必要なものに限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	個別事業については対策を推進するための実効性の高い手段を選択した結果、点検結果に記載した通りの成果を上げることができた。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	見込みに見合った実績を上げている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	各事業の成果物は、薬物乱用防止の取り組み、違法ドラッグの取締りに十分に活用され、麻薬や覚せい剤等対策を推進するために必要なものである。
点検結果	<p>・「麻薬取締職員研修」(3週間、麻薬取締職員・都道府県麻薬取締職員・聴講生57名が参加)を開催し、麻薬取締職員として必要な知識・技術の習得及び相互協力強化を図った。また「麻薬取締協議会」及び「麻薬取締職員会議」(全国7ブロック、関係省庁・取締機関等が参加)に出席し、取締関係機関相互の協力関係強化及び情報共有を図った。</p> <p>・毎年、5月1日～6月30日を不正大麻・けし撲滅運動期間とし、運動に必要なポスター及び大麻・けしの見分け方のパンフレットを印刷し、都道府県等に送付している。平成23年度においては、自生の大麻・けしを約310万本を発見除去し、大麻等の不正流通を防止した。</p> <p>・「麻薬・覚せい剤乱用防止運動地区大会」については、麻薬、覚せい剤、大麻、シンナー、違法ドラッグ(いわゆる脱法ドラッグ)等の薬物乱用防止に関する啓発活動を強力に推進するため、全国6都市において実施した。大会開催について企画競争により効率化を図った。</p> <p>・違法ドラッグの試買調査については、麻薬や覚せい剤と同様の化学構造を有する違法ドラッグの規制を行う観点から、国自らが実施する必要のある事業であり、指定薬物の指定に関して着実に成果を上げている。また、指定された指定薬物に関して、捜査等における鑑定・分析を実施する上で必要な分析法・標準品の整備についても、必要な取組が着実に実施されている。</p> <p>・「再乱用防止対策講習会」及び「薬物中毒対策連絡会議」(全国6ブロック、麻薬取締官、都道府県麻薬取締職員、麻薬中毒者相談員、関係職員等が参加(講習会は一般市民も参加))を開催し、薬物中毒・依存症に関する正しい知識と理解の普及、相談窓口の周知等を図るとともに、社会復帰支援に携わる関係機関間の連携を強化した。</p> <p>・国際麻薬統制委員会(INCB)等により作成された各国の薬物情勢に関する年次報告等については、必要な翻訳を行い、地方厚生局麻薬取締部、関係省庁、関係取締機関等へ翻訳版を配付し、各国の薬物情勢の情報共有を図った。</p> <p>・麻薬製造等免許・許可電子台帳システムの維持管理については、システムの運用に関して入札により業者を選定し、効率化を図っている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	本事業は、麻薬・覚せい剤等対策費について、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	事業実績を踏まえて会議に係る経費を見直したこと等による削減 ※違法ドラッグ対策に係る経費(分析機器の購入費用等)の増額要求に伴い、事業全体としては73.5百万円増額となっている。		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	346	平成23年行政事業レビュー	314

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



A.大和綜合印刷(株)			F.(独)国立精神・神経医療研究センター		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	パンフレットの印刷	2	その他	消耗品費、印刷製本費	11
計		2	計		11
C.(株)ムラヤマ			G.日本ユニシス(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	麻薬・覚せい剤乱用防止国民運動千葉大会企画・運営等業務	7	通信運搬費	麻薬台帳専用ネットワークサービスの提供業務一式	8
計		7	計		8
D.近畿厚生局			H.国立医薬品食品衛生研究所		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	麻薬・覚せい剤乱用防止国民運動兵庫大会企画・運営等業務	1	その他	光熱水料、消耗品、雑役務	14
			備品費	分析機器等	10
			人件費	賃金	3
計		1	計		28
E.株式会社ディスプレイ・ミワボン			N.監視指導・麻薬対策課長		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	麻薬・覚せい剤乱用防止国民運動兵庫大会企画・運営等業務	1	その他	報償費(麻薬取引用経費)	5
計		1	計		5

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和総合印刷(株)	不正大麻・けし撲滅運動啓発資材の印刷	2.3	随意契約	
2	クオラス(株)	不正大麻・けし撲滅運動啓発資材の企画・編集	0.6	随意契約	
3	協新流通デベロッパ(株)	不正大麻・けし撲滅運動啓発資材の発送	0.5	随意契約	
4	協新流通デベロッパ(株)	不正大麻・けし撲滅運動啓発資材の発送	0.4	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北厚生局	携帯型GPS	0.38		
2	関東信越厚生局	刈払機器(チップソー含む)	0.09		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ムラヤマ	麻薬・覚せい剤乱用防止国民運動千葉大会企画・運営等業務	7	随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	近畿厚生局	麻薬・覚せい剤乱用防止国民運動大会	2.0		
2	九州厚生局		1.77		
3	東海厚生局		1.57		
4	四国厚生局		0.93		
4	北海道厚生局		0.53		

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ディスプレイ・ミワボシ	麻薬・覚せい剤乱用防止国民運動兵庫大会企画・運営等業務	1.2	随意契約	
2	株式会社ペルソン	講演料	0.3	随意契約	
3	株式会社亀井商店	啓発資材作成	0.25	随意契約	
4	財団法人神戸いきき勤労財団	会場借料	0.08	随意契約	
5	総舞舎有限会社	人件費	0.04	随意契約	
6	赤帽兵庫県軽自動車運送協同組合	楽器運搬費	0.016	随意契約	
7	コーベフーズ株式会社	受賞者弁当	0.015	随意契約	
8	神戸市立丸山中学校引率教師	旅費	0.008		
9	財団法人神戸市都市整備公社	駐車場代	0.005		
10	郵便事業株式会社	郵便代金	0.004		

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立精神・神経医療研究センター	違法ドラッグ麻薬指定の調査	11.1	随意契約	/

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本ユニシス(株)	麻薬台帳専用ネットワークサービスの提供業務一式	8.4	1	100%

.H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立医薬品食品衛生研究所	違法ドラッグ麻薬指定の調査 違法ドラッグ分析法等の調査、買い上げ調査による成分分析 乱用薬物鑑定法整備	28	/	/

.I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	積水メディカル(株)	試験・評価	0.9	随意契約	/

.J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪府	違法ドラッグ買上・分析事業	0.11	/	/
2	京都府		0.11	/	/
3	兵庫県		0.09	/	/
4	東京都		0.05	/	/
5	福岡県		0.04	/	/
6	広島県		0.04	/	/
7	愛知県		0.04	/	/
8	静岡県		0.03	/	/
9	沖縄県		0.02	/	/
10	宮城県		0.02	/	/

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	兵庫県	国庫帰属麻薬等の処分	0.17		
2	山口県		0.11		
3	和歌山県		0.07		
4	大分県		0.05		
5	新潟県		0.04		
6	富山県		0.03		
7	北海道		0.03		
8	群馬県		0.02		
9	岩手県		0.02		
10	大阪府		0.02		

L.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	高知県	指定薬物標準品合成事業	0.21		
2	栃木県		0.12		
3	山口県		0.1		
4	福岡県		0.08		
5	岡山県		0.08		
6	長崎県		0.08		
7	大分県		0.08		
8	熊本県		0.07		
9	愛媛県		0.06		
10	鹿児島県		0.06		

M.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北海道	あへん取締事務費交付金	0.06		
2	岡山県		0		

N.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	監視指導・麻薬対策課長	平成23年度報償費(取引用経費)	5		
2	(有限)タケマエ	トナーカートリッジ等の購入(11月分)	3.3		
3	(有限)タケマエ	トナーカートリッジ等の購入(8月分)	3.1		
4	郵便事業株式会社	平成23年度郵便料金(後納)(3月分)	2		
5	資金前途官吏	11月分前渡資金(給与)として	1.9		
6	(有限)タケマエ	トナーカートリッジ等の購入(3月分)	1.5		
7	資金前途官吏	8月分前渡資金(給与)として	1.5		
8	資金前途官吏	2月分前渡資金(給与)として	1.4		
9	大和総合印刷(株)	麻薬・覚せい剤行政の概況 1, 950部	1.4	随意契約	
10	(株)ホンヤク社	翻訳(英語→日本語)International~Report	1	随意契約	

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は、麻薬・覚せい剤の危害の周知、再乱用の防止対策及び効果的な取締まりのための違法ドラッグの分析等を通じ、麻薬・覚せい剤等の乱用撲滅を図ることを目的としており、成果について定量的に示すことはできない。	成果実績		-	-	-	-
達成度			-	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①麻薬取締職員研修の開催	活動実績	開催箇所	1	1	1	-
		(当初見込み)			(1)	(1)	(1)
	②麻薬取締協議会・麻薬職員会議への出席	活動実績	出席箇所	7	7	6	-
		(当初見込み)				(6)	(7)
	③不正大麻・けし除去状況	活動実績	本	3,476,475	2,406,268	3,100,718	-
		(当初見込み)					
	④不正大麻・けし撲滅運動用パンフレット等の配布	活動実績	万部	14	14	14	14
		(当初見込み)			(14)	(14)	(14)
	⑤麻薬・覚せい剤乱用防止地区大会の開催	活動実績	開催箇所	6	6	6	-
		(当初見込み)			(6)	(6)	(7)
	⑥麻薬・指定薬物の指定	活動実績	物質	6	5	18	-
(当初見込み)					(5)	(20)	
⑦違法ドラッグ(指定薬物)試買	活動実績	製品	29	31	76	-	
	(当初見込み)				(30)	(138)	
⑧違法ドラッグ(指定薬物)分析法の作成	活動実績	物質	6	5	18	-	
	(当初見込み)				(5)	(20)	
⑨違法ドラッグ(指定薬物)標準品の整備	活動実績	物質	7	6	18	-	
	(当初見込み)				(5)	(20)	
⑩薬物中毒対策連絡会議・再乱用防止対策講習会の開催	活動実績	開催箇所	6	6	6	-	
	(当初見込み)			(6)	(6)	(-)	
単位当たりコスト	① 146千円/箇所	算出根拠	執行額(146千円)/開催箇所数				
	② 74千円/出席箇所	算出根拠	執行額(445千円)/出席箇所数				
	③ 0.39円/本	算出根拠	執行額(1,206千円)/本数				
	④ 265千円/配布箇所	算出根拠	執行額(3,761千円)/配布箇所数				
	⑤ 2,538千円/開催箇所	算出根拠	執行額(15,229千円)/開催箇所数				
	⑥ 88千円/物質	算出根拠	執行額(1,585千円)/物質数				
	⑦ 8千円/製品	算出根拠	執行額(598千円)/製品数				
	⑧ 1,467千円/物質	算出根拠	執行額(26,405千円)/物質数				
	⑨ 162千円/物質	算出根拠	執行額(2,931千円)/物質数				
	⑩ 429千円/開催箇所	算出根拠	執行額(2,575千円)/開催箇所数				